

大学史研究会

第 38 回研究セミナー

プログラム

2015 年 11 月 21 日（土）、22 日（日）

会場：南山大学・名古屋キャンパス

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町 18

参加費：会員・非会員（有職者） 2,000 円

大学院生・非会員（非有職者） 1,000 円

懇親会費：会員・非会員（有職者） 4,000 円

大学院生・非会員（非有職者） 3,000 円

<出欠事前連絡のお願い>

セミナー準備の都合により、事前に出欠を確認しています。同封の FAX 送信票にお名前と出欠をご記入の上、**11 月 10 日（火曜日）**までにご返信いただきますようお願いいたします。同じ様式を研究会 HP に載せていますので、メール添付にて送っていただいても結構です。ご協力の程、よろしくお願い致します。

<プログラム>

第1日目 11月21日(土)

< 公開プレ企画 >

会場： R棟7階72会議室

9:30~11:30 「若手研究者の集い」

海外の研究動向や新刊書、個々の研究領域に関する最近の動向などをお互いに紹介しながら、気軽な雰囲気の中で交流を深める企画です。

第1日目 11月21日(土)

< シンポジウム >

会場： R棟4階49号室

13:00~ 受付

13:30~17:00 中山茂先生追悼企画

大学史研究会創設メンバーの一人である中山茂先生が、去る2014年5月10日にご逝去されました。85歳でした。

先生は1928年6月22日、兵庫県尼崎市に生れ、1948年東京大学理学部天文学科入学、1951年に卒業し平凡社に入社。1955年、フルブライト留学生としてハーバード大学大学院に入学。1960年、Ph.D. in History of Science and Learning 取得。帰国後、東大教養学部に講師として着任。1989年、東大を定年退官し、神奈川大学教授、名誉教授。

トーマス・クーンの「科学革命の構造」を翻訳し、「パラダイム」の概念を日本に紹介したことで知られ、科学史・科学技術史、大学史、科学の社会史の第一人者として、多くの著書、翻訳書を通じて、日本の科学史・大学史研究をリードして来られました。謹んでご冥福をお祈りします。

司会：岡田 大士（中央大学）

13:35~14:25 「戦後日本科学技術社会史と中山茂」

吉岡 斉（九州大学大学院教授）

14:35~15:25 「中山茂と日本の大学史研究」

塚原修一（関西国際大学客員教授・元国立教育政策研究所）

15:35~16:25 「中山茂の被爆体験と原爆文学論」

成定 薫（広島大学名誉教授）

16:25~17:00 全体会

17:10~17:40 大学史研究会総会

18:00~ 懇親会（於：R棟1階ホアイエ）

第2日目 11月22日(日)

会場： R棟4階49号室

9:00～ 受付

<自由研究発表>

司会：深野 政之（大阪府立大学）

9：30～10：20

「日本の大学の環境教育の歴史—高等教育論と科学の制度化の視点から—」

内山 弘美（大学非常勤講師）

10：25～11：15

「ローレンス・ローウェルによるハーバード・カレッジ改革」

福留 東土（東京大学）

11：20～12：10

「アメリカ合衆国におけるナショナル・リサーチ・フェロー制度の創設」

坂本 辰朗（創価大学）

昼食終了後

〔 レーモンド建築キャンパスツアー 〕

13：50～14：40

「中世パリ大学学芸学部の試験規程をめぐって」

松浦 正博（広島女学院大学）

14：45～15：35

「世耕弘一のドイツ留学（1923-1927年）について—主に日本国内採取の史料に依拠して—」

荒木 康彦（近畿大学）

15：40～16：30

「出版革命と大学改革—19世紀初頭のドイツ」

潮木 守一

<セミナーに関するお問合せ・連絡先>

大学史研究会事務局セミナー担当 深野 政之

〒599-8531 堺市中区学園町1-1 大阪府立大学 高等教育推進機構

Tel. & Fax. 072-254-9548

事務局メール： jshshe@daigakushi.jp

セミナー会場のご案内

地下鉄名城線「八事日赤」駅より正門まで徒歩約8分（工事中につき、正門からお入りください）

名古屋駅－（地下鉄東山線）－本山駅－（地下鉄名城線）－八事日赤駅

中部国際空港－（名鉄空港線）－金山駅－（地下鉄名城線）－八事日赤駅



※宿泊が必要な方は、ご自身で手配をお願いします。お早目の手配をお勧めします。

大学史研究会事務局

浅沼 薫奈 (大東文化大学)

井上 美香子 (九州大学)

岡田 大士 (中央大学)

五島 敦子 (南山大学)

長谷部 圭彦 (早稲田大学)

深野 政之 (大阪府立大学)

山崎 慎一 (桜美林大学)

《**日程変更** 11月21日(土) 9:30~11:30》

公開プレ企画「若手研究者の集い」のお誘い

海外の研究動向や新刊書、個々の研究関心などをお互いに紹介しながら、気軽な雰囲気
交流を深める企画です。一人当たり15~20分程度で、自己紹介とともに最近の研究動向や
研究関心などについて話題提供をしていただきます。もちろん、どなたでも聴講していただ
いて結構ですので、ご自由にご参加ください。

本企画は、大学史に関心をもつさまざまな領域の研究者交流を目的とする公開企画ですの
で、会員以外の方々にも積極的にお声をかけていただければ幸いです。詳細については、以
下のメールアドレスにお問い合わせください。

〔「若手研究者の集い」参加申込・問い合わせ先〕
公開プレ企画担当：五島敦子（南山大学短期大学部）
E-Mail: agoshima@nanzan-u.ac.jp

11月22日(日)

2日目昼食〈お弁当〉

今年度は自由研究発表の本数が例年よりも多いため、2日目の発表の途中で昼食を挟むこと
となります。つきましては、事務局で弁当の注文を受け付けますので、ご希望の方は同封の
出欠連絡票にてお申込みください。なお、弁当代金(900円予定)は当日集金いたします。

11月22日(日) 昼食後

レーモンド建築キャンパスツアーのご案内

セミナー2日目昼食後、南山大学のキャンパスツアーを行います。南山大学名古屋キャン
パスは、建築家アントニン・レーモンド(1888 - 1976)による設計で知られ、今も多くの建築
物が現存しています。

今回は、南山大学理工学部の高橋洋子准教授(住環境学, 建築史・建築意匠)にご案内いた
だき、レーモンドの設計による建築物を巡るとともに、1964年当時のキャンパス総合計画につ
いてもお話を伺えることと思います。

■自然を生かした起伏のあるキャンパスですので、歩きやすい靴でおいで下さい。

21日(土)の宿泊について

宿泊が必要な方は、ご自身で手配をお願いします。連休と重なりますので、すでに名古屋市
内のホテルは、予約が取りづらい状況とのことです。早めのご予約をお勧めします。